

## 1. 教育目標

本研究科では、病態解明に必要な消化器癌、消化管粘膜傷害、機能性消化管障害についてその本質を探究、究明することに重点を置き、独創的な臨床研究、基礎研究を行い、臨床応用可能な診断、治療技術の開発を目指している。高度な専門的知識を基に、指導力を発揮し得る医療者の育成を行い、学術研究を推進する研究者・教育者の育成を目指す。また総合的に幅広い知識を応用し、日々の医療の問題点を発展的に解決することが出来る人材を育成することを目的とする。

## 2. 到達目標

- (1) 機能性消化管障害の病態と治療に関する最新知見を習得する。
- (2) 消化器癌の診断と治療に関する技術と最新知見を習得する。
- (3) 消化器疾患の疫学的研究、臨床試験の手法を習得する。
- (4) 消化管粘膜傷害及び消化器癌の病態解明に向けた病理組織学、分子生物学的な知識と技術を習得する。

## 3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

研究報告会における研究成果の発表（30%）と質疑応答（30%）、研究ノートの提出（10%）  
臨床カンファレンスにおける発表（15%）および質疑応答（15%）

## 4. 教科書・参考書

特に定めない。必要に応じて参考資料を配布する。

## 5. 準備学習

予習としては、関連文献を検索し、和訳は済ませた上で知識を整理して授業・実習に臨むこと。（1時間以上）

復習としては、講義内容を整理し、ノートなどにまとめておくこと。（0.5～1時間程度）

## 6. フィードバック方法

当該年度終了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

## (第1学年・昼間開講)

## 【消化管疾患学】

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献の抄読 症例カンファレンス	新崎主任教授 福井臨床教授	月曜/4限	通年	4	カンファレンス スルーム
実験 実習	炎症性腸疾患の診断法、治療法	横山助教 河合助教	火曜/ 3-4限	半年	2	医局 実験室
講義	消化器癌の診断法、治療法	横山助教 江田助教	水曜/4限	半年	2	カンファレンス スルーム
実験 実習	消化管内視鏡の治療法	佐藤助教 吉本助教	木曜/ 3-4限	半年	2	内視鏡 センター
実験 実習	消化器症状発現メカニズムの解明	奥川講師 中井助教	金曜/ 3-4限	半年	2	医局 実験室

## (第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献の抄読 症例カンファレンス	新崎主任教授 福井臨床教授	月曜/6限	通年	4	カンファレンス スルーム
講義	消化器癌の診断法、治療法	奥川講師 河合助教	火曜/6限	半年	2	カンファレンス スルーム
実験 実習	消化管内視鏡の診断法	上小鶴助教 清助教	水曜/ 6-7限	半年	2	内視鏡 センター
実験 実習	逆流性食道炎・ Functional dyspepsia	北山助教 中井助教	木曜/ 6-7限	半年	2	内視鏡 センター
実験 実習	消化管内視鏡の治療法	奥川講師 河合助教	金曜/ 6-7限	半年	2	内視鏡 センター

## (第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献の抄読 症例カンファレンス	新崎主任教授 福井臨床教授	月曜/4限	半年	2	カンファレンス スルーム
実験 実習	Functional dyspepsia の病態	富田臨床教授 戎谷助教	火曜/ 4-5限	半年	2	医局 実験室
実験 実習	消化管細胞と細胞間隙	江田助教 清助教	水曜/ 3-4限	半年	2	医局 実験室
実験 実習	生物学的製剤の薬理作用	横山助教 佐藤助教	木曜/ 3-4限	通年	4	医局 実験室
実験 実習	消化管運動の診察と検査 (High resolution manometry 他)	北山助教 清助教	金曜/ 3-4限	半年	2	医局 実験室

## (第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献の抄読 症例カンファレンス	新崎主任教授 福井臨床教授	月曜/6限	半年	2	カンファレンス スルーム
実験 実習	過敏性腸症候群の病態	富田臨床教授 中西助教	火曜/ 6-7限	半年	2	医局 実験室
実験 実習	抗がん薬の薬理作用	上小鶴助教 森下助教	水曜/ 6-7限	半年	2	医局 実験室
実験 実習	消化管粘膜の傷害と修復	福井臨床教授 中西助教	木曜/ 6-7限	通年	4	医局 実験室
実験 実習	消化器症状発現メカニズムの解明	富田臨床教授 江田助教	金曜/ 6-7限	半年	2	医局 実験室